

うぐいす

「すべての人びとに安らぎと希望を」

患者さんのための院内ニュース

2014年9月
第52号

TAKE FREE
ご自由にお持ちください



千厩病院ふれあい医療体験 —公開イベント&地域医療懇談会—

平成26年7月15日(火)

7月15日火曜日は、晴れて気温が30度を超えるような陽気になり、絶好のふれあい医療体験日和となりました。

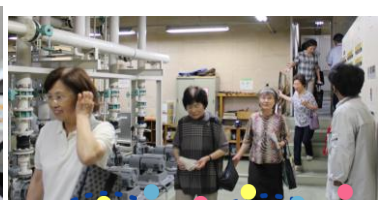
3年目を迎えるバックヤードツアー(病院内部見学会)と2年目の医療体験(ミニ検診)は、13時30分のオリエンテーションから始まりました。

ミニ検診を30分と見込み、前年度と同様に14時05分からバックヤードツアー開始予定ですが、ミニ検診の項目に経皮的動脈血酸素飽和度測定(SPO2)を追加しましたので、ミニ検診の所要時間が気になりました。しかし、受付の時点でSPO2を実施したことから特に時間を要することもなく、スムーズに進行することができました。

ミニ検診の参加者は12名で、項目ごとの内訳は尿検査7名、骨塩定量検査10名、SPO210名となりました。検査結果の報告書は検査終了後バックヤードツアーの間に整理され、地域医療懇談会の前に皆さんに手渡されました。



バックヤードツアーの参加者は、飛び入りが2名追加され合計14名となりましたが、前年度より2名少ない結果となりました。それでも、普段立ち入ることのない薬剤科、臨床検査科、放射線技術科の室内に入るとそれぞれ興味深げに説明を聞いていて、今年度は手術中のため手術室に入れなかったことが悔やまれます。



平成21年4月に初めて開催されてから12回目となる地域医療懇談会は、44名の参加者を得て、15時30分から開始されました。

まず、谷藤医院の谷藤正人先生が「地域医療・福祉連携について」と題してプレゼンテーションを行い、続いて吉田院長が「千厩病院事業運営について」お話ししました。その後懇談に移ると、「母親が救急受診したとき、かかりつけ医から紹介状をもらってくるように言われ、紹介状をもらってきたらすぐ入院と言われた。カルテの共有化はできないのか。」



「今後高齢化が益々進む中で、特別養護老人ホームでの看取りが期待されるが、地域である程度一致した考え方を調整できればよいと思っているので、協力願いたい。」「救急医療等を考えるときに地域医療というのは一関市（両磐地域）をいうのか、東磐井地域をいうのか。」などの質問・意見が出され、吉田院長と谷藤先生が丁寧に回答しました。

最後に、佐々木朋和県議から、「このように地域の皆さんが病院に来て、病院の現状を学び、病院の使い方を分かってもらった上で病院の役割分担を進めていくことが大事だと思う。」との所感をいただきました。



—事務局長 高橋 浩—

岩手医科大学の医学生が実習を行いました



今年度は、6月23日（月）・24日（火）に2名の1年生が、チーム医療について理解を深めることを目標に、また、9月1日（月）から5日（金）には2名の3年生が、地域医療の診療に参加することで専門性にとらわれない総合的な診療を学ぶことを目標に当院で実習を行いました。

実習を終えた医学生から「大学では体験できないことを学び、充実した実習でした。」との感想が寄せられました。

9月下旬から5年生3名が実習の予定です。



漢方外来が始まりました

漢方外来開設のお知らせ

平成26年8月19日より、以前東京女子医科大学 東洋医学研究所で診療されていて、現在は岩手県立高田病院に勤務の溝部宏毅（みぞべひろき）医師による「漢方外来」の診療が、当院で始まりました。（「漢方外来」は岩手県内においては大学以外の病院では当院が初めてとなります）

漢方外来って？

「なんとなく不調」に悩んでいる方、「手足がほてる」、「顔がほてる」、「よく眠れない」、「イライラする」・・・など、結構辛いのに病気とはいえない、そんな症状はありませんか？ そのような症状をお持ちの方、ぜひ一度ご相談ください。



診療日：毎月1回 第3火曜日
受付時間：午前8時30分～11時30分
診療場所：循環器科外来

～私達が担当します～



第42回 千厩夏まつり

千厩夏まつりに参加して



7月26日(土)に第42回千厩夏まつりが開催されました。
今年の山車は昨年台風の影響でお披露目することが出来なかった「キティちゃんのあまちゃんバージョン」でした。

踊り手の中には『潮騒のメモリーズ』に扮して参加された先生方の姿がありました。私は今回初めて参加させて頂きました。千厩踊りが2種類あるということで、覚えられるかとても不安でしたが、病院での練習に加え、当日実際に踊ることで覚えることができました。お祭りを通じて、他職種の方とコミュニケーションを取ることができました。また、沿道には退院された患者さんの元気な姿もあり、とても充実した楽しい時間を過ごしました。

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。そして、山車作りや、着付け等準備からご協力して頂いた職員の皆さん、ありがとうございました。年々参加者が減少しているようですので、来年も沢山の職員に参加していただけるよう盛り上げていきたいと思いました。

リハビリテーション科 理学療法士 梅原 優姫



決定しました

病院機能評価の認定

岩手県立千厩病院は、日本医療機能評価機構の認定病院です。

2004年4月19日に初回の認定を受け、2013年に3度目の更新審査を経て2014年6月6日付けで3度目の認定証の交付を受けました。

病院機能評価は(財)日本医療機能評価機構が第三者の中立的な立場から、医療機関の質やサービス改善への努力などを評価するもので、評価は「S:秀でていて、A:適切に行われている、B:一定の水準に達している、C:一定の水準に達しているとはいえない」の4段階で行われますが、「必要な情報を地域等へわかりやすく発信している」、「地域活動に積極的に参加している」、「救急医療機能を適切に発揮している」の3項目で最高評価のS評価をいただくことができました。日頃の努力についての最大の評価をいただいたことに感謝するとともに、これに甘んじることなく今後も更により良い医療を提供できるよう努めて参ります。

当院の審査結果の詳細はこちら【[日本医療機能評価機構のサイトへ](#)】からご覧いただけます。

事務局次長 米倉 哲久



地域のみなさんとの交流、そしていただいたご支援をご紹介します

千鷲賞受賞式

平成26年4月25日(金)当院大会議室において「平成25年度千鷲賞表彰式」が開催されました。平成25年度は「千厩病院・退職者の会」(会長:金野 透)の皆さんが受賞されました。

雑草だらけの荒れた花壇を土から手入れをして、また花の苗を提供頂き、草取りなど定期的に活動されて美しい花を咲かせ、さつきの木などが見事によみがえった事などが受賞理由となります。

吉田院長から表彰状と記念品が贈られた後、金野会長よりご挨拶を頂きました。



ボランティア合同懇談会



4月25日(金)当院ボランティア団体、「福祉ボランティアの会」「千厩病院・退職者の会」「朝顔のたねー千厩病院を守り隊ー」「清田13区」「花めぐり勝手に応援する会」「生け花ボランティア」の皆さんとの合同懇談会が開催されました。

吉田院長より皆さんの日頃からの活動に対して感謝の言葉が述べられ、高橋事務局長より平成26年度の活動計画等の説明がありました。その後昼食を取りながら意見交換などを行い、和やかに会は終了となりました。

小羊幼稚園慰問

6月の第2日曜日はキリスト教の「花の日」とされており、毎年、千厩小羊幼稚園の皆さんが当院に慰問のため訪れます。今年も6月5日(木)に園児が当院を訪問してくださいました。入院患者さんや職員を前に、元気に歌やお遊戯を披露したり、自己紹介などがありました。その後、各家庭から持ち寄った花とメッセージカードを患者さんにプレゼントしていただきました。花を受け取った患者さんは、満面の笑顔になり、園児たちと和やかなひと時を過ごしました。



東磐井盆栽展



6月16日(月)から18日(水)まで、東磐井盆栽会の皆さんによる、丹精込めて育てた盆栽の展示会が今年も病院内で開催されました。平成9年から毎年、サツキなどが咲き揃うこの時期に開催しており、診察にいらした患者さんや職員等、思わず見入ってしまう見事な盆栽が多数展示してありました。



福祉ボランティアの会からいただきました

8月26日(火)千厩病院福祉ボランティアの会(会長:藤野宣子)からカラオケとプリンターを寄贈していただきました。カラオケは各階病棟ボランティアの時患者さんと一緒に歌うことに、プリンターは歌詞カード等を作るためなどに使用することになると思います。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

